

リピーター続出の人気公演！極上の演奏と軽快なトークを楽しむ、お昼前の贅沢なひととき。

芸劇ブランチ コンサート

清水和音の名曲ラウンジ



©MarecMiki



トップ・アーティストたちの豪華な共演！

日本を代表するピアニスト 清水和音が中心となり
偶数月に開催している人気公演も、
好評のうちに8年目を迎えることができました。た
朝11時から約1時間、東京芸術劇場コンサートホールを舞台に、
楽しくて本格的なコンサートです。

第44回
2023. 10.25 (水)
ごう こ すなお
「初登場！郷古 廉」

ブロッホ:パール・シエム (Vn+Pf)
I. ヴイドウイ (懺悔) II. ニーグン (即興) III. シムハス・トラー (歎息)
サン=サーンス:動物の謝肉祭より「白鳥」(Vc+Pf)
メンデルスゾーン:無言歌 op.109 (Vc+Pf)
メンデルスゾーン:ピアノ三重奏曲 第1番
出演者:郷古 廉 (Vn) 向山 佳絵子 (Vc) 清水 和音 (Pf)



郷古 廉 向山 佳絵子

第45回
2023. 12.20 (水)
「これがドイツロマン派」

シューベルト:ソナチネ第2番 (Vn+Pf)
シューマン:アダージョとアレグロ (Va+Pf)
ブラームス:ピアノ四重奏曲 第3番
出演者:小林 忞成 (Vn) 鈴木 康浩 (Va) 辻本 玲 (Vc) 清水 和音 (Pf)



小林 忞成 鈴木 康浩 辻本 玲

第46回
2024. 2.7 (水)
「新鋭とベテラン」

クライスラー:「美しきロスマリン」「愛の悲しみ」
「愛の喜び」(Vn石川+Pf)
ブラームス:ピアノ五重奏曲
出演者:大江 馨 (Vn) 石川 未央 (Vn) 佐々木 亮 (Va)
辻本 玲 (Vc) 清水 和音 (Pf)



大江 馨 石川 未央 佐々木 亮 辻本 玲

各回11:00開演(10:30開場) 全席指定:2,400円(各回・税込)
東京芸術劇場コンサートホール

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1 JR・東京メトロ・東武鉄道・西武鉄道「池袋駅」西口徒歩2分。(池袋駅地下2b出口直結)

主催:毎日新聞社 MIYAZAWA & Co. 協賛:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場

本公演は5歳以上の方の入場が可能です。但し、お席は必要です(4歳以下入場不可)

託児サービス(有料・定員制・要事前申込)

申込・問合せ:0120-415-306
(土・日・祝祭日を除く平日9:00~17:00)

お問い合わせ

サンライズプロモーション東京
0570-00-3337(平日12:00~15:00)

公演情報は

MIYAZAWA&Co.

検索



YouTube

チケット
発売日 2023年6月21日(水)
10時受付開始(3公演同時発売)

チケット
取扱

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296(休館日を除く10:00~19:00) <https://www.geigeki.jp/t/>

チケットぴあ <https://pia.jp/>(Pコード:10月公演・246-073、12月公演・246-075、2月公演・246-076)

ローソンチケット <https://l-tike.com/>(Lコード:34602) イープラス <https://eplus.jp/>

各回の
聴きどころ第44回
10/25公演第45回
12/20公演第46回
2/7公演

若手ソリストとして活躍を続ける郷古廉が、NHK交響楽団のゲスト・コンサートマスターにも就任しました。今回は清水和音そしてN響首席チェリストとしても活躍した向山佳絵子と組んで、メンデルゾーンの三重奏をメインにお聴きいただきます。それぞれが奏でる小品も楽しみです。

今回のメインはブラームスのピアノ四重奏曲第3番で、このシリーズでは初のお披露目となります。日本を代表するオーケストラのコンマスと首席奏者の3人が清水和音と織りなすブラームスの傑作を堪能ください。そして小林亘成のシューベルトや鈴木康浩のシューマンも含め、ドイツ・ロマン派の音楽に浸るコンサートです。

ヴァイオリンの石川未央は現在桐朋学園大学の4年生。共演は芸劇ブランチコンサートの常連メンバーです。清水和音を中心に、新鋭とベテランの融合が如何なるブラームスを生み出すか興味がつきません。コンサートの冒頭では石川未央で若々しいクライスラーの名曲をお楽しみください。

清水 和音 (ピアノ)

Kazune Shimizu (Piano)

完璧なまでの高い技巧と美しい弱音、豊かな音楽性を兼ね備えたピアニスト。ジュネーブ音楽院にて、ルイ・ヒルトブラン氏に師事。1981年、弱冠20歳で、パリのロン＝ティボー国際コンクール・ピアノ部門優勝、あわせてリサイタル賞を受賞した。これまでに、国内外の数々の著名オーケストラ・指揮者と共演し、広く活躍している。室内楽の分野でも活躍し、共演者から厚い信頼を得ている。これまでにソニーミュージックやオクタヴィア・レコードなどから多数のCDをリリースし、各誌で絶賛されている。2011年には、デビュー30周年を記念して、ラフマニノフのピアノ協奏曲第1番～第4番とバガニニの主題による狂詩曲の全5曲を一度に演奏するという快挙を成し遂げた。2014年から2018年の5年間で年2回のリサイタル・シリーズ「清水和音 ピアノ主義」を開催。幅広いレパートリーで聴衆を魅了した。2016年4月からは、年6回の室内楽シリーズ「芸劇ブランチコンサート」を開始するなど精力的な活動を続けている。デビュー40周年となる2021年春には「3大ピアノ協奏曲の饗宴」で、ベートーヴェンの「皇帝」チャイコフスキー第1番そしてラフマニノフ第2番の3曲を一気に披露。秋には「清水和音 ピアノの祭典」と題し、ソロから室内楽まで4時間を超えるプログラムで大きな存在感を示した。桐朋学園大学・大学院 教授。



全公演出演

©K.Miura

小林 亘成 (ヴァイオリン)

Issei Kobayashi (Violin)

東京藝術大学大学院およびベルリン芸術大学大学院修了。Gyrfas Competition 2019(ベルリン)最高位、青山音楽賞新人賞、日本音楽コンクール、松方音楽賞ほか入賞受賞多数。野村財団、ロームミュージックファンデーション、明治安田QOL文化財団、ヤマハ音楽振興会等奨学生。NYCカーネギーホール、「東京・春・音楽祭」、V.レーピンが監督を務める「トランス＝シベリア芸術祭」、「MAROワールド」、NHKFM「リサイタル・ノヴァ」等に出演。2014にはM.ヴェンゲーロフとパッハの二重協奏曲のソリストとして、また「ヴェンゲーロフが選んだ日本の若手ソリスト」として共演。2019にはベルリンにてドイツの名匠セバステアーン・ヴァイグレに才能を高く認められ、読売日本交響楽団と共演。銀座王子ホールでのレジデント「ステラ・トリオ」メンバー。各楽団のゲストコンサートマスターとしての活躍を経て、現在、東京交響楽団コンサートマスター。



12月出演

鈴木 康浩 (ヴァイオラ)

Yasuhiro Suzuki (Viola)

桐朋学園大学卒業。ヴァイオリンを辰巳明子氏、ヴィオラを岡田伸夫氏に師事。第9回クラシックコンクール全国大会ヴィオラ部門第2位(1位なし)。第12回宝塚ペガ音楽コンクール弦楽部門第1位ほか受賞多数。2001年からベルリンのカラヤン・アカデミーで研鑽を積んだ後、ベルリン・フィルの契約団員となる。04年に帰国。ソリストとして国内外のオーケストラとコンチェルトを共演。また、各地でリサイタルを行う。読売日本交響楽団ソロヴィオラ奏者。



12月出演

辻本 玲 (チェロ)

Rei Tsujimoto (Cello)

NHK交響楽団首席チェロ奏者。東京藝術大学音楽学部器楽科を首席で卒業。第72回日本音楽コンクール第2位。2007年度青山音楽賞新人賞受賞。2009年ガスパール・カサド国際チェロ・コンクール第3位入賞(日本人最高位)。2013年齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。使用楽器はNPO法人イエロー・エンジェルより1730年製作のアントニオ・ストラディヴァリウス。弓は匿名のコレクターよりTourteを特別に貸与されている



12月、2月出演

る。公式サイト <http://www.rei-tsumimoto.com>

大江 馨 (ヴァイオリン)

Kaoru Oe (Violin)

仙台市出身。桐朋学園大学ソリストティプロマコースに特待生として入学。同時に慶應義塾大学法学部にて学び、卒業後、ドイツ・クロンベルクアカデミーを修了。2019年レオポルトモーツァルト国際ヴァイオリンコンクール第3位ならびに委嘱作品賞受賞。2013年日本音楽コンクール第1位、併せて増沢賞他全賞受賞等、国内外にて数々の受賞。これまでに尾高忠明、山田和樹、川瀬賢太郎各氏等の指揮でNHK交響楽団、ミュンヘン放送管弦楽団ほか数多くのオーケストラと共演を重ねる。使用楽器は株式会社文京楽器より、G.Cappaを貸与されている。



2月出演

©Shigeto Imura

石川 未央 (ヴァイオリン)

Mio Ishikawa (Violin)

第67回全日本学生音楽コンクール小学校の部 大阪大会 第1位。第69回全日本学生音楽コンクール 中学校の部 全国大会 第2位。第9回ノヴォシビルスク国際ヴァイオリンコンクール シニア部門 第2位。(ロシア)ノヴォシビルスク州立交響楽団と共演。その他受賞多数。桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)を卒業。卒業演奏会に出演。現在、桐朋学園大学音楽学部弦楽器専攻4年に特待生として在学中。ヴァイオリンを辰巳明子氏に師事。また、副専攻ピアノ科にて清水和音氏に師事。サントリーホール室内楽アカデミー第7期フェロー。



2月出演

佐々木 亮 (ヴァイオラ)

Ryo Sasaki (Viola)

東京芸術大学附属音楽高校を経て東京芸術大学卒業。現音室内楽コンクール第1位、「朝日現音賞」受賞。東京国際室内楽コンクール(民音)第2位、「ルフトハンザ賞」受賞。1992年秋よりニューヨーク・ジュリアード音楽院入学。在米中リンクセンターでリサイタルを行うほか、ソロ、室内楽奏者として全米各地で活動。2003年帰国し、2004年NHK交響楽団入団。2008年より首席奏者。桐朋学園大学、東京芸術大学、洗足学園音楽大学、東京音楽大学にて後進の指導にもあたっている。



2月出演

郷古 廉 (ヴァイオリン)

Sunao Goko (Violin)

13年8月ティボール・ヴァルガ シオン国際ヴァイオリン・コンクール優勝ならびに聴衆賞・現代曲賞を受賞。93年生まれ。宮城県多賀城市出身。これまでに勅使河原真実、ゲルハルト・ボッセ、辰巳明子、パヴェル・ヴェルニコフの各氏に師事。使用楽器は1682年製アントニオ・ストラディヴァリ(Banat)。個人の所有者の厚意により貸与される。19年第29回出光音楽賞受賞。NHK交響楽団ゲスト・アシスタント・コンサートマスターを経て、2023年4月よりNHK交響楽団ゲスト・コンサートマスターに就任。



10月出演

©Hisao Suzuki

向山 佳絵子 (チェロ)

Kaeko Mukoyama (Cello)

東京芸術大学を経てドイツ・リューベック国立音楽大学留学。第54回日本音楽コンクール第1位、第10回ガスパール・カサド国際チェロ・コンクール第1位、出光音楽賞の他多くの賞を受賞。世界の一流演奏家や国内外の主要オーケストラと共演のほか、リサイタル、室内楽、公演プランナー、京都市立芸術大学准教授など多岐に活躍。



10月出演

©大塚満治

芸劇ブランチコンサート 清水和音の名曲ラウンジ 2024年度・上半期予定 12月20日発売予定

第47回 2024年 4/24(水) 第48回 2024年 6/19(水) 第49回 2024年 8/7(水)